事業所名：グループホームあいのり

作成日：　平成　25年　4月　5日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	職員が振り返って確認する記録が少ない。支援経過、モニタリングに合わせたプランの見直しに必要であるため、管理者だけでなく職員の情報も活用されることに期待したい。	定期・随時のモニタリングを実施し、自分達の介護の見直しを行う。	打ち合わせ・会議・ミーティングをなるべく多く開催できるようにし、記録・ファイリングをさらに徹底整備しモニタリングを可能とする。	6か月
2	6	マニュアルがファイルにしてあるが、職員がいつでも確認できるような工夫に期待したい。	マニュアルに基づき、参考としながら日常の介護が可能となり、主観による介護を排除し統一的なサービス提供が行える。	普段のミーティングなどを活用し、マニュアル使用を促し、指導していく。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。